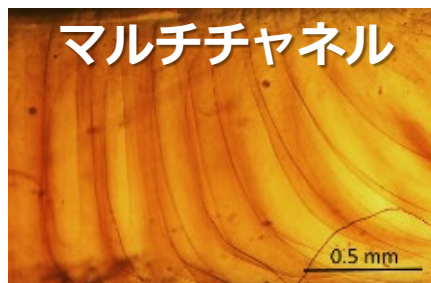
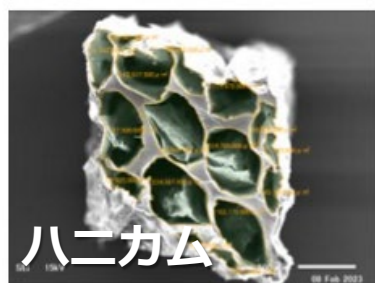
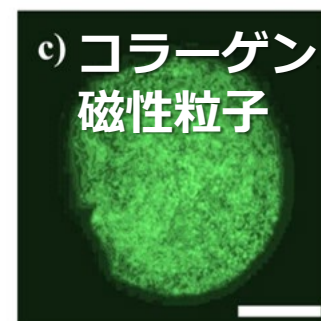
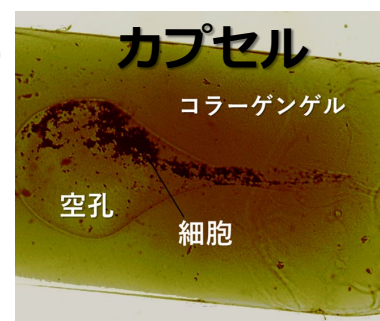
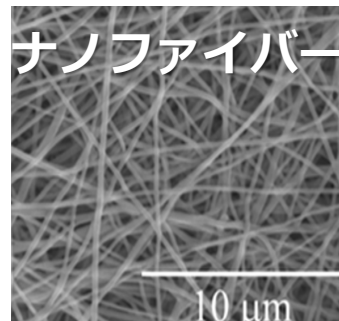
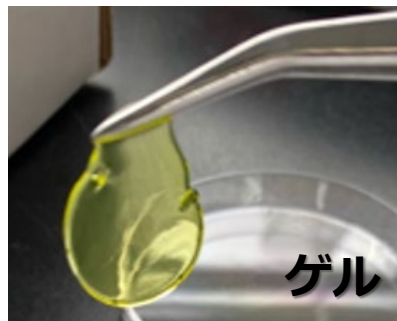


次世代のコラーゲン材料を拓く

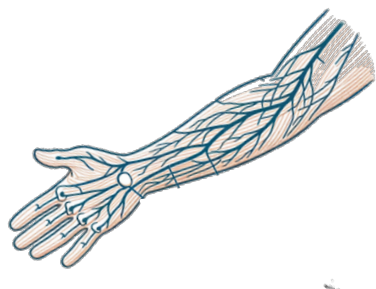
コラーゲン:哺乳類の体内で最も多く存在するタンパク質、生体適合性や生分解性に優れる

佐賀大学理工学部
有機材料化学講座
准教授 成田貴行

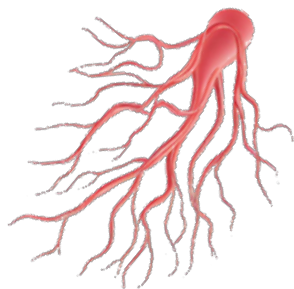


次世代のコラーゲン応用を可能に——
私たちは、コラーゲンの形態を制御する技術を
駆使して、医療や食糧問題の解決手段となる材
料開発に取り組んでいます。

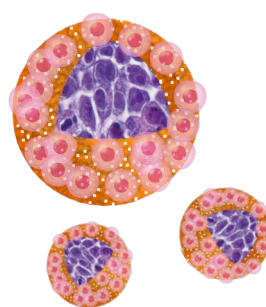
神経再生



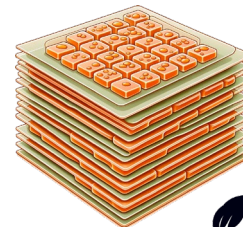
人工血管



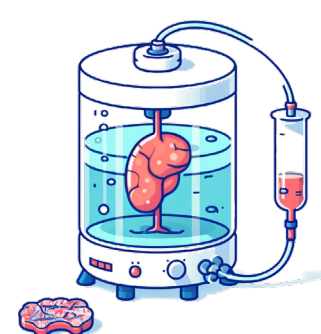
細胞送達



創傷被覆



人工臓器
・培養肉



研究取り組み：神経再生誘導材料、培養肉用のバイオリアクター足場、人工血管材料